

グローバル・アライアンス加入について

【問い合わせ先】

知事公室 平和・地域外交推進課

098-917-2864



核兵器のない持続可能な未来
に向けて

Sustainable future is only possible
when we eliminate nuclear weapons.

Global Alliance
“Sustainable Peace and Prosperity for All”

GASPPA

※広島県HPより

グローバル・アライアンスとは

【正式名称】グローバル・アライアンス『持続可能な平和と繁栄をすべての人に』

英語名 : Global Alliance “Sustainable Peace and Prosperity of All”

- ① 2030年以降の次期国連目標において、核兵器廃絶が目標として位置付けられることを目指し、国際社会に働きかけを行うことを目的とした、広島県主導の国際市民社会グループである。
- ② 参加する団体・個人の数、令和7年6月時点で、世界24カ国から36団体、67個人となっており、自治体では広島県、長崎県が参加している。
- ③ 主な活動は、核兵器問題が環境、社会、経済など多方面に及ぼす影響を持続可能性の観点で捉え、国際社会に問題提起を行うための政策提言を策定し、キャンペーン活動などを通じて発信を行うこととしている。
- ④ グローバル・アライアンスへの加入は、設立趣意書に合意する全ての個人・団体が可能となっている。

土木学会広報大賞2025 「特別賞」 受賞



沖縄県

答えて創ろう、みんなのまち。



沖縄本島中南部都市圏

パーソントリップ調査



ナッジ理論を意識した広報設計

- ・ 県民とともに公共調査を進める **“共創型土木広報”** を実践
- ・ 行動経済学の視点を取り入れ、デザインと心理を組み合わせた多層的な広報戦略により、**自然に協力したくなる仕組み**を創出。

- ① **返報性** → 協力したくなるような見栄え → オリジナルロゴ、ゆるキャラ起用
- ② **一貫性** → お願いハガキによる事前告知 → 協力の気持ちを事前に喚起
- ③ **社会的証明** → 回答が社会の役に立つことが分かる → キャッチフレーズ
- ④ **好意** → 「ゆるキャラ」からのお願い
- ⑤ **信頼** → 県知事からのお願い
- ⑥ **希少性** → 返礼品のオリジナルトートバッグ

沖縄本島中南部都市圏 パーソントリップ調査へのご協力をお願い

日頃から沖縄県政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、沖縄本島中南部において、17年ぶりとなる「パーソントリップ調査」を実施いたします。この調査は、県民のみなさまの「ある 〇」の移動を調べるアンケート調査で、調査結果は、今後の交通計画やまちづくりなどを検討する際の貴重な材料となります。

今回、沖縄本島中南部にお住まいの方を対象に、住民基本台帳（令和5年6月末時点）からランダムに調査世帯を抽出したところ、あなたのお世帯が調査対象に選ばれました。

回答に際しまして、みなさまには非常にお手数をおかけいたしますが、沖縄県のさらなる発展のため協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、県で厳重に管理し、調査目的以外には使用せず、個人情報公表されるようなことは一切ございません。



令和5年●月 沖縄県知事 玉城 デニー



沖縄本島中南部都市圏 パーソントリップ調査ご協力をお願い

日頃から沖縄県政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、沖縄本島中南部において、17年ぶりとなる「パーソントリップ調査」を実施いたします。この調査は、県民のみなさまの「ある一日」の移動を調べるアンケート調査で、調査結果は、今後の交通計画やまちづくりなどを検討する際の貴重な材料となります。

今回、沖縄本島中南部にお住まいの方を対象に、住民基本台帳（令和5年6月末時点）からランダムに調査世帯を抽出したところ、あなたのお世帯が調査対象に選ばれました。

回答に際しまして、みなさまには非常にお手数をおかけいたしますが、沖縄県のさらなる発展のため協力くださいますようお願い申し上げます。

お願いハガキ

沖縄県知事 玉城 デニー

※今後、2週間をめどに調査票をお送りします。
調査票にご記入後、返信いただくか、WEBにログインしてご回答ください。
※ご回答いただいた内容は、県で厳重に管理し、調査目的以外には使用せず、個人情報公表されるようなことは一切ございません。

いつも調査にご協力いただき、ありがとうございます！
今回の調査も **ゆたか、うにげーさびら。**

問い合わせ 866-2408
都市計画・モノレール課

大型MICE施設の供用開始時期について

■ マリントウンMICEエリア形成事業は、大型MICE施設等の公共施設の整備（沖縄県マリントウン国際会議・大型展示場整備運営等事業）や、民設民営での宿泊施設等の開発を行うための事業です。

■ 今後、PFIの手続き等を進め、令和15年度上半期の供用開始を目指してまいります。

■ 問い合わせ先
MICE推進課 866-2077



★令和6年6月の入札公告における整備条件に基づくイメージ

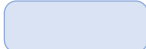
- 大型MICE施設：展示場 10,000㎡程度、多目的ホール 7,500㎡程度
- 付帯施設：立体駐車場 2,000台以上、ペDESTリアンデッキ
- 宿泊施設(H1ゾーン)：客室数 250室程度

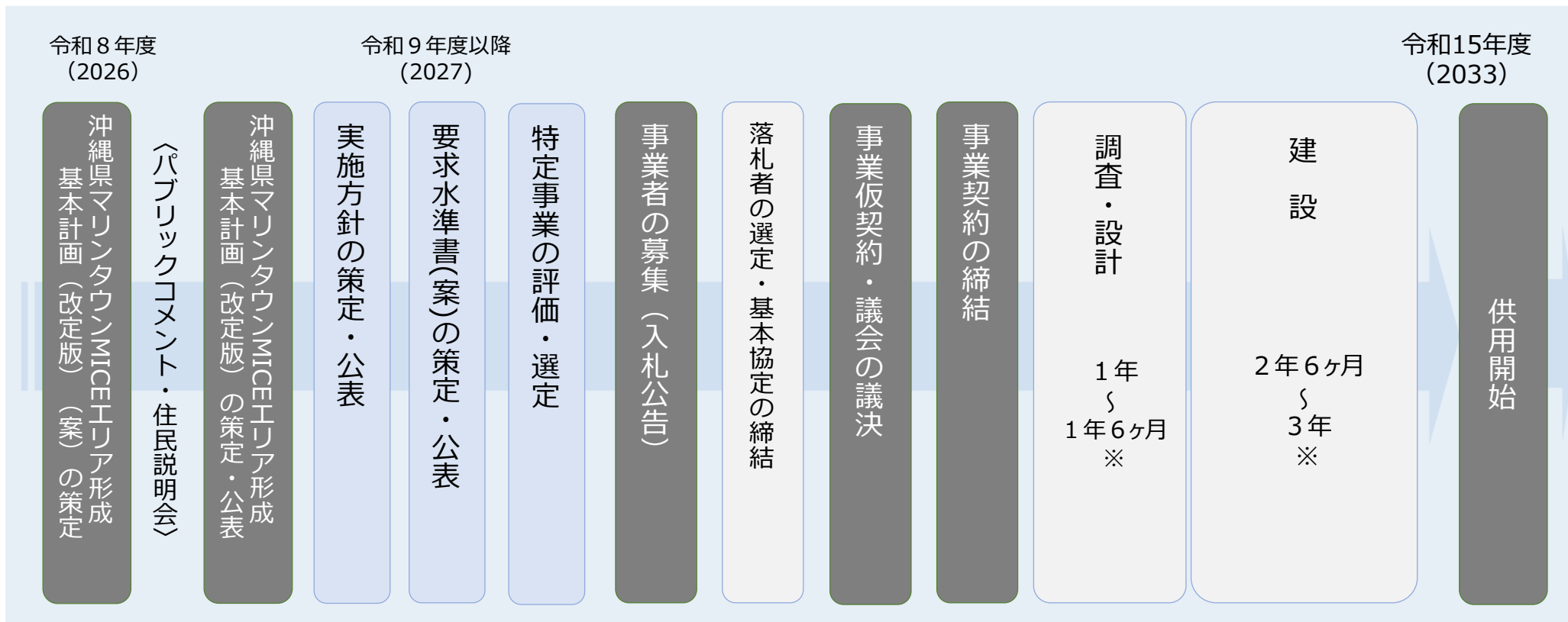


※施設の配置を含む施設設計は事業者提案となるため参考イメージ

大型MICE施設の供用開始時期について

◆ 供用開始までの想定事業スケジュール

 : PFIに関連する手続き



※ 労働環境、建設需要の動向を踏まえ、有識者委員会、事業者サウンディング調査等を経て、実施方針の策定において期間を示す。

おきなわ多文化共生アクションプランの策定について

令和6年度に開催した「多文化共生社会の構築に関する万国津梁会議」における提言をもとに、「おきなわ多文化共生アクションプラン」を策定しました。

① 計画期間: 令和8年度から令和13年度までの6年間

② 目標: イチャリバチョーデーの心で県民も外国人も住みよい地域の構築

③ アクション: 6分野
84取組

くらし

雇用・
労働

教育

医療・
福祉

防災

連携
強化

※英語版、やさしい日本語版も公表予定

おきなわ

多文化共生アクションプラン



【問い合わせ先】

沖縄県文化観光スポーツ部 交流推進課

098-866-2479

生物多様性保全利用指針OKINAWAの策定について

生物多様性の現状と保全の方向性を明示するとともに、自然環境の持続的な利活用を促すことを目的とした「生物多様性保全利用指針OKINAWA」を策定しました。

- 生物多様性に着目して区域ごとの自然環境の評価を行っており、貴重種・普通種 **9,487** 種の生物情報を収集・整理し、「種の多様性」に着目した解析・評価を行っている。
- 「沖縄本島編」「八重山諸島編」「宮古諸島編」「沖縄周辺諸島及び大東諸島編」の4編を作成。
- 本日から、補足資料やQ&Aと合わせて沖縄県ホームページ上で公開予定。

生物多様性指針 沖縄



【お問い合わせ】
沖縄県環境部自然保護課 098-866-2243

第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画

【背景】

国の地球温暖化対策計画の改定
(2035年、2040年度における温室効果ガス排出量削減目標設定等)

【改定の内容】

①2040年度 低位目標 48%削減
高位目標 52%削減

} 追加

(いずれも2013年度比)

②新たに22の施策を追加

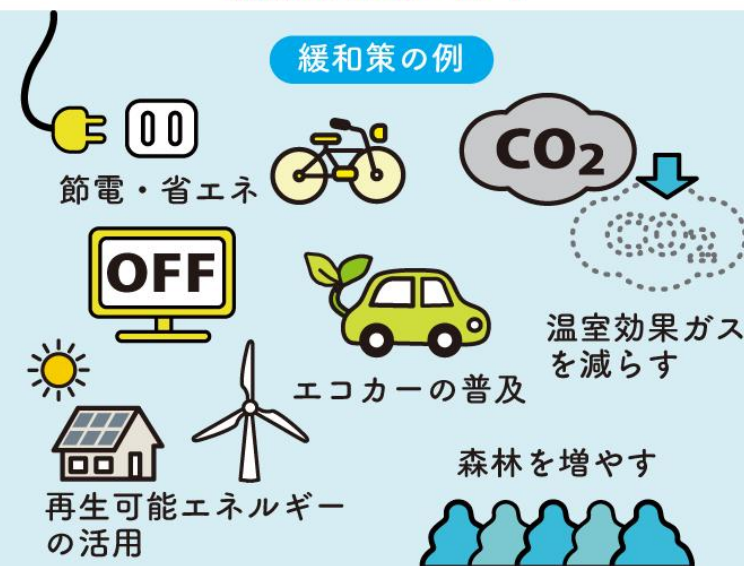
- ・補助事業による再エネ設備等の導入支援
- ・モノレール輸送力の増強
- ・事業活動におけるCO2排出量削減対策の促進 など

【問い合わせ】
環境再生課
866-2064



緩和とは？

原因を少なく



※イラスト出典：気候変動適応情報プラットフォーム

沖縄県気候変動適応計画

【背景】

計画策定から5年経過し、県の各種施策の見直し

【改定の内容】

- ・国や県の関連計画から新たな気候変動影響について情報収集
- ・各分野の専門家ヒアリング結果等を踏まえ、45の施策を追加・見直し

【施策例】

- ・河川流域全体の治水対策の追加、高潮・津波に係る防護水準の検討
- ・熱中症対策（観光客への周知、庁内体制の整備等）の強化
- ・海洋酸性化による自然生態系への影響について情報収集

【問い合わせ】
環境再生課
866-2064



など

適応とは？

影響に備える



※イラスト出典：気候変動適応情報プラットフォーム

「沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ」を改定しました



将来像 2050年度 エネルギーの脱炭素化

将来像 2040年度 持続可能な成長を支える
低炭素で災害に強い
沖繩らしい
島しょ型エネルギー社会

QR

